

連結中期経営計画とCSRの推進

<http://www.cosmo-oil.co.jp/sustainable/07/gov/csr.html>

安定した収益基盤の確立と社会的責任の推進に向けて、「新・連結中期経営計画」に取り組んでいます。

▶ 連結中期経営計画

コスモ石油グループは、2005年度を初年度とする「新・連結中期経営計画(2005～2007年度)」を策定し、当該期間を「次の20年」の成長に向けた3か年と位置付け、「将来の構造変化に耐えうる経営基盤の強化」、「成長戦略への転換」という命題に取り組んでいます。

将来の構造変化に耐えうる経営基盤の強化

コスモ石油グループでは、原油開発をはじめ石油精製販売事業などに継続的に取り組み、安定的な収益基盤を強化するとともに、事業環境変化に耐えうる財務体質、将来の事業展開を具現化できる財務体質をめざしていきます。また、企業のCSRを踏まえたグループ経営理念に基づき、CSR体制の強化に取り組み、「調和と共生」と「未来価値の創造」をめざし、社会の持続的発展に寄与してまいります。具体的には、連結中期CSR計画を策定してCSR経営の推進に取り組んでいます。

成長戦略への転換

国内外の需要構造変化に対応するため、合理化と効率化に取り組むとともに、石油精製と石油化学との連携強化を中心とした製油所の高度化に抜本的に取り組んでいきます。また、事業領域の拡充として、石油製品のアジア・環太平洋への輸出の規模拡大や石油化学事業との連携の強化や原油開発の自社権益原油比率の向上を図ります。さらに、カード事業分野では、イオンクレジットサービス株式会社と戦略的提携の基本合意のもと、2006年6月に「コスモ・ザ・カード・オーパス」の会員募集を開始しました。新規事業分野では、農業・医療など幅広い分野で応用が期待できる5-アミノレブリン酸(ALA)の日本および欧州での商品化・事業化を進めています。

また、新エネルギー分野では、GTL(Gas To Liquids)や、燃料電池システムの商品化や市場開拓に向けた研究開発を行っています。

 **WEB** 詳細データ 連結収益目標・指標
<http://www.cosmo-oil.co.jp/sustainable/07/gov/csr.html>

▶ 国連グローバル・コンパクトへの参加

「グローバル・コンパクト」は、持続可能な社会の実現をめざし、国際社会が直面する貧困や人権、環境等の諸問題の解決に向け、企業が尊重すべき10原則として国連がまとめたものです。コスモ石油グループは2006年2月、この趣旨に賛同し、参加しました。10原則を支持することにより、CSR経営を推進する企業姿勢を社会に対しコミットし、グループの経営者、社員が自覚を持ってCSR経営を推進していきます。

 **WEB** グローバル・コンパクトへの取り組み
http://www.cosmo-oil.co.jp/sustainable/07/gl_cp.html

▶ 連結中期CSR計画

コスモ石油グループの経営理念に基づき、安全かつ快適なエネルギーの安定的供給、コンプライアンスを重視した経営の徹底、そして社会貢献活動や環境保全活動を通して、エネルギーと社会と地球環境との「調和と共生」を図ります。またお客様や社会のニーズを捉えた事業展開により「未来価値の創造」をめざし、社会の持続的発展に寄与していきたいと考えます。その考え方をグループ全体で共有し、着実に実践していくため、2005年度にスタートした連結中期経営計画に「CSR体制の強化」を掲げ、同じく3か年の連結中期CSR計画を策定して、CSR経営の推進に継続的に取り組んでいます。

基本的な枠組みと取り組み状況

ステークホルダーとのかかわり方は、グループを構成する各会社・各部門によりさまざまです。したがって、連結中期CSR計画では、各事業単位での取り組みを基本としながら、グループ共通の5つの重点項目を設定しています。

1. CSR意識の浸透

企業倫理研修や階層別研修により経営理念／企業行動指針の周知やCSR経営の理解を図り、2006年度は一連の法令違反をうけて、企業倫理遵守の強化を推進しました。

2. リスクマネジメントと内部監査機能の強化

関係会社ごとに内部監査体制を整備し、全社横断的なリスクマネジメント委員会にてリスクマネジメント活動を展開し、2006年度には事業継続計画(BCP: Business Continuity Plan)を策定し社内体制を整備しました。

3. 安全管理の徹底

「連結中期安全計画」を策定し、2006年度は、千葉製油所での事故をうけ、連結中期安全計画に加えて、再発防止に向けた活動(チェンジ21)を開始しました。
※詳細はP26「安全性報告」を参照

4. 環境取り組みの高度化

「連結中期環境計画」を策定し、2006年度は、CO₂排出権購入契約の締結や、環境コミュニケーションの一環として、コスモ石油エコカード基金で参加／体験型プロジェクトをスタートさせました。
※詳細はP27～38「環境報告」を参照

5. 人権・人事施策の充実

「連結中期人権・人事計画」を策定し、2007年度より育児休暇取得期間の拡大や育児支援施設利用に対する会社補助の充実などのワークライフバランスを促進していきます。
※詳細はP47～48「社会性報告 社員とのかかわり」を参照